

第72期 事業計画書(案)

自 令和8年4月1日
至 令和9年3月31日

I. 「我が国の食文化と食品衛生向上を目的とする普及啓発事業」

1. 機関誌の発行

機関誌「ガトー」を毎月発行配布し、会員に洋菓子に関する最新の情報を提供する。

2. 講習会の実施

(1) 国民の栄養と食品衛生並びに洋菓子製造技術の向上と新製品開発を目的として、連合会公認技術指導員を講師とする全国講習会を実施する。

A. 乳製品・カカオと洋酒を使用した講習（計4回）

乳製品と洋酒を使用した製品を開発し、その技術を広めることを目的とした技術講習会を実施する。

B. フレッシュクリームと洋酒を使用した講習（計2回）

フレッシュクリームと洋酒の組み合わせの可能性を追求し、その製品と技術を広めることを目的とした技術講習会を実施する。

C. 乳製品と加工原材料を使用した講習（1回）

乳製品と加工原材料を使った新たな製品の紹介と、その技術を全国に広めることを目的とした技術講習会を実施する。

D. カリフォルニア・プルーンを使用した講習（1回）

カリフォルニア産プルーンを使った新たな製品の紹介と、プルーンの魅力を知ってもらうための技術講習会を実施する。

E. 公認技術指導員オリジナル・テーマによる講習（計8回）

公認技術指導員それぞれが開発したオリジナル・レシピを使用し、新たな製品と技術の普及を目的とした講習会を実施する。

3. 洋菓子展示会「2026 ジャパン・ケーキショー東京」の開催

優良洋菓子の消費普及と啓発並びに我が国の洋菓子のレベルと技術力の高さを広く国民に知らしめることを目的として、我が国洋菓子界最大のイベントである「2026 ジャパン・ケーキショー東京」を(公社)東京都洋菓子協会と共に開催する。

4. ホーム・ページの運用

消費者に対する洋菓子の啓蒙普及、迅速な情報提供、そして会員間の新たな連

れ、我が国の若手技術者の登竜門とされる「ルクサルド・グラン・プレミオ・コンクールの、第 33 回大会を 9 月に東京で実施する。

4. 地域におけるコンクール活動への支援

連合会ブロック協議会並びに各会員協会が人材育成のために各地域で実施するコンクール事業に対し、その企画と実施に協力して優秀な技術者の表彰を行なう。

5. コンクール審査員の派遣

連合会ブロック協議会並びに各会員協会、あるいは友好団体からコンクール審査員派遣の要請があった時には、公認技術指導員等を派遣する。

III. 「国際交流を目的とする事業」

1. 10 月に、ベルギーのアントワープで開催されるチョコレートの世界大会「ワールド・チョコレート・マスターズ 2026」に、一昨年 8 月の日本代表選考会で優勝した小清水圭太氏（株チョコレート・タイムス）を日本代表として派遣する。

2. 10 月に、東京で開催される「2026 ジャパンケーキショー東京」に（社）大韓製菓協会会長の禹 元錫氏をはじめとする役員一行を招待し、友好と相互の菓子業界発展を目指す。

3. 2027 年 1 月に、フランスのリヨン市で開催される「2027 クープ・デュ・モンド・コンクール」に、昨年 8 月の日本代表選考会で選出された丸山菜月（帝国ホテル東京）、飯岡奈々（グルメ和光）、正木辰宜（パティスリー・マサキ）の 3 氏を日本代表チーム（団長：赤崎哲朗氏）として派遣する。

4. （社）台湾ガトー協会の主催により、2027 年 3 月に台北市で開催される「第 26 回台湾ガトー杯コンテスト」及び「技術講習会」に、審査委員長並びに講師を派遣し、台湾製菓業界の発展を支援する。

5. ヨーロッパ各国の製菓業界との関係維持並びに韓国、中国、台湾等、アジア各国の製菓業界との交流に積極的に取り組み、各国の製菓業界との親善並びに発展に寄与する。

IV. 「職業紹介事業」

昭和 60 年に厚生労働省の認可を受けて以来、これまで連合会では洋菓子製造技術者のための無料職業紹介所を開設して求人・求職活動を展開してきたが、従来の面接形式に加え、インターネットを使った求人・求職システムを利用して無料職業紹介事業の拡充を目指す。

V. 「その他の事業」

1. 我が国の食文化向上に寄与する事が明確な関係団体等の事業については、これに対し協賛・支援を行う。

2. 必要に応じて情報の収集・調査にあたり、衛生・法規その他諸問題に対応する。

3. 食品業界における不祥事の多発により失った信頼を取り戻すべく、法令遵守並びに社会倫理に適合した行動と安全な菓子作りの徹底を広く会員に呼びかけると共に、会員店における「企業行動規範」策定への取り組みをサポートする。

以 上